

## 室長挨拶

アカデミー・広報室室長 根石 剛生

多くの青年会議所が対峙している問題があります。それは会員拡大です。私が入会した2002年当初は100名弱のメンバーで構成されていましたが、現在は60名前後となっています。公益社団法人呉青年会議所は20歳から40歳までのメンバーで構成され、「明るい豊かな社会」の実現をめざし、その中で活動を行っています。しかし、例外なく40歳になると全てのメンバーは卒業を迎え新しいメンバーを同数以上迎えなければ縮小してしまいます。

今、現実起きてきている会員数の減少に歯止めをかけなければ、組織の縮小にともなう多くの問題点について近い将来に議論しなければならないでしょう。組織存続や維持を目的としたネガティブな議論をするのではなく、本質を見失わず「明るい豊かな社会の実現」をめざすためにも、会員拡大は絶対条件なのです。

そのためにも、しっかりとした広報活動が重要なポジションとなってまいります。情報化社会の中に我々の活動が埋もれてしまわないためには、漠然と情報発信するのでは意味がありません。誰に、何のために、何をどのように発信するのか、明確な目的意識を持って、様々な手法を使い戦略的でタイムリーかつスピーディに広報活動を行うことが大切です。

そうすることにより我々の存在を知り、今すぐではなくとも、会員拡大につながると信じて活動を行います。

おわりに、単年度制のこの組織で室長という役割を与えられ経験できることを自己成長の機会ととらえ、精一杯頑張っておりますので一年間よろしくお願いいたします。